

NEWS RELEASE

2019年7月17日

日本豆乳協会

SOY1908

日本豆乳協会

第7回豆乳資格検定を12月7日（土）に開催

～10月12日（豆乳の日）より応募受付開始～

日本豆乳協会（事務局：千代田区二番町 会長：重山 俊彦 キッコーマンソイフーズ株式会社 取締役会長、事務局長：川村良弘、以下豆乳協会）では、2019年12月7日（土）、東京、大阪、名古屋の3ヵ所、及び団体応募を希望する教育機関において、第7回 豆乳資格検定を実施します。

豆乳資格検定は、豆乳愛飲者を主な対象とした「豆乳マイスター」と、豆乳に関する深い知識を有する人を対象とする「豆乳マイスター“プロ”」の2部門による試験を実施します。過去6回にわたり実施してきた豆乳資格検定では、約600名の「豆乳マイスター」と「豆乳マイスター“プロ”」を輩出しており、それら資格保有者は、各地で豆乳の啓発・普及活動に貢献しています。

「豆乳マイスター」は、初めて豆乳資格検定を受ける豆乳愛飲者を主な対象とします。「豆乳マイスター“プロ”」は、これまでに実施した豆乳資格検定の「豆乳マイスター」合格者をはじめ、上級の豆乳愛飲者や豆乳関連の職業従事者等を対象に実施します。いずれも、一般生活者に対し、豆乳に対する興味・関心を喚起するとともに、豆乳に関する知識を幅広く、普及させることで人々の食生活をさらに豊かなものとし、豆乳市場が活性化し続けることを目的として開催しています。また、10名以上の団体応募を希望する高等学校、専門学校においては、自校での開催が可能です。なお、高等学校や専門学校の生徒が取得する「豆乳マイスターS」合格者の中で、希望者には卒業時に豆乳マイスター資格を授与します。

豆乳協会では、第7回 豆乳資格検定を通じて、消費者の豆乳に対する興味・関心を喚起させ、豆乳の分類や成分、製造法などについての知識の普及を図ります。豆乳愛飲者が栄養や製品特長など幅広い知識を持つことで、周囲への波及や豆乳ファンのコミュニティ形成などを狙います。

豆乳資格検定の受付窓口は7月17日から開設し、受験申込みは、10月12日（豆乳の日）より受付を開始します。

（参考）

日本豆乳協会は、豆乳および豆乳製品の普及を第一の目的に啓発活動を行っています。1979年（昭和54年）9月1日の設立以来、豆乳メーカー各社が会員となり、メーカー同士の親睦や情報交換、さらには他の機関や団体との協調を図っています。豆乳類の製造、加工、品質、流通に関する研究はもちろん、業界の健全な育成、発展に寄与することをミッションに日々、豆乳の普及や期待される効果・効能の啓発活動を推進しています。毎年10月12日を「豆乳の日」と定め、業界全体を巻き込んで豆乳の普及に向けた様々な活動を展開しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

日本豆乳協会広報事務局
(株)VA インターナショナル
田中・平井

TEL:03-3499-0016 FAX:03-3499-0017

日本豆乳協会 第7回豆乳資格検定実施概要

名称：	第7回豆乳資格検定
主催：	日本豆乳協会
資格の名称	豆乳マイスター 豆乳マイスター“プロ”
実施日：	2019年12月7日（土） 14:00～15:00（受付開始13:30）
実施場所：	東京、大阪、名古屋の3ヵ所及び団体応募を希望する学校
想定対象：	豆乳マイスター ・初めて豆乳資格検定を受ける人 ・豆乳愛飲者 ・調理・栄養学を学ぶ学生 豆乳マイスター“プロ” ・昨年豆乳資格検定に合格した人 ・上級の豆乳愛飲者 ・豆乳関連の職業従事者、等
受験料	豆乳マイスター： 3000円 * 豆乳マイスターS： 500円（団体申込みによる学生割引） 豆乳マイスター“プロ”：5000円
応募期間：	10月12日～11月30日
応募先	豆乳資格検定事務局 〒107-0061 東京都港区北青山3-10-6 青山パークス4F FAX：03-3499-0017 メール：vai@va-intl.co.jp

*下記条件を満たす場合、豆乳マイスターSとしての学割（500円）での受験が可能です。

- 自校内で責任を持って、管理監督する教員や事務職員がいる場合
- 対象学校は、高等学校、専門学校とする
- 団体応募（10名以上）の場合
- 決められた期限内に試験問題を受け取り、解答用紙を送り返すことができる場合